

# 創エネ神戸 原田資料館 ソーラーランタンをつくろう

2024年6月30日

6月30日10時～12時に、灘区 原田資料館にて、エコタウンまちづくり活動として、NPO法人輝わかばより依頼の「ソーラーランタンをつくろう」を開き、小学生12名、親+シニア13名が参加しました。

ソーラーランタンは20セット（小学生12セット、親+シニア8セット）作成しました。

初めに、地球温暖化、二酸化炭素、太陽光発電などについてパワーポイントにて説明しました。

その後、トレーシングペーパーに思い思いに絵を描いて、円筒形のプラスチックケースの中に装着します。ソーラーライトのライトカバーを取り外して、バッテリーの絶縁用のリボンを外して、組み立て、更にソーラーライトを円筒形のプラスチックケースの中に装着して完成しました。

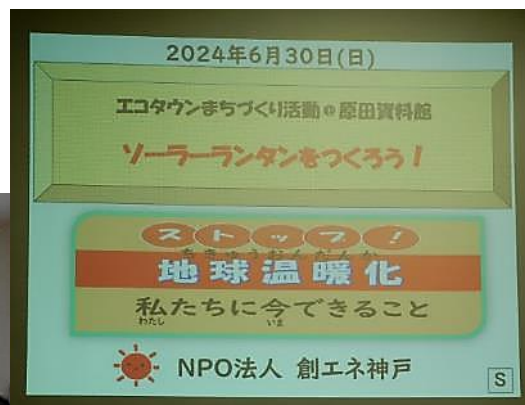
ソーラーライトのソーラーパネルに太陽光を当てて充電、ソーラーランタンが灯ります。

ソーラーランタンの上部を手のひらで光を遮断しますと、ソーラーランタンが美しく灯り、歓声があがっていました。

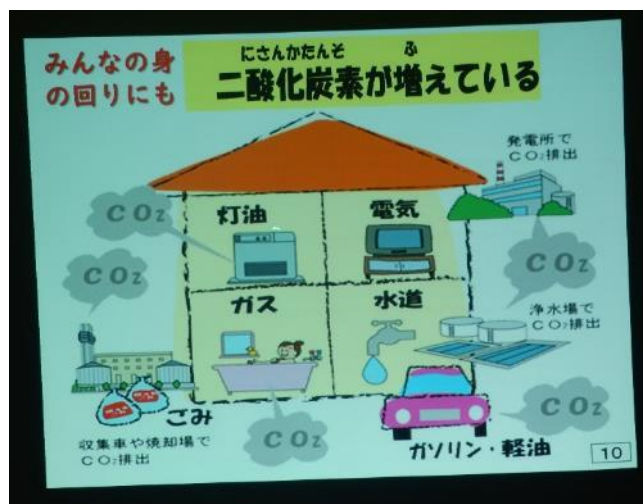
創エネ神戸は、山田、今橋、三上、小嶋、伊賀、渡邊、中里、岡本が参加しました。



最初に「地球温暖化、二酸化炭素、太陽光発電、  
「わたしたちにできること エコチャレンジ」について  
パワーポイントにて説明しました。



地球が暑くなって、どのようなことが起きているかな！！ なぜ暑くなっているのか。二酸化炭素・再生可能エネルギーなど・・・ 太陽光発電など・・・  
暑くならないようにするために何をしたら良いかな！！



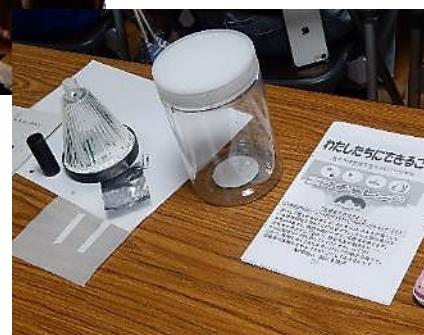
少し難しい話を真剣に聞いていました。

「ソーラーランタン」作り開始です。  
最初に仕組みについて説明しました。



部品の確認です。  
ソーラーライト  
黒いポール  
円筒形のプラス  
チックケース  
トレーシング  
ペーパー  
アルミホイル

3種類の見本の絵も準備  
しました





最初にトレーシングペーパーに思い思いに絵を描きました。

見本の絵をなぞったりしていました。

その後、円筒形に丸くして円筒形のプラスチックケースの中に装着します。

黒いポールにアルミホイルを貼ってから、ソーラーライトの細い先端に取り付けます。



ソーラーライトのライトカバーを取り外して、バッテリーの絶縁用のリボンを外して、組み立て、更にソーラーライトを円筒形のプラスチックケースの中に装着して完成しました



ソーラーライトのソーラーパネルに事前に太陽光を当てて充電していましたが、ソーラーランタンが灯りました。

世界に一つのソーラーランタンです。

段ボール箱で作った暗室に入れると、ソーラーランタンが綺麗に灯りました。

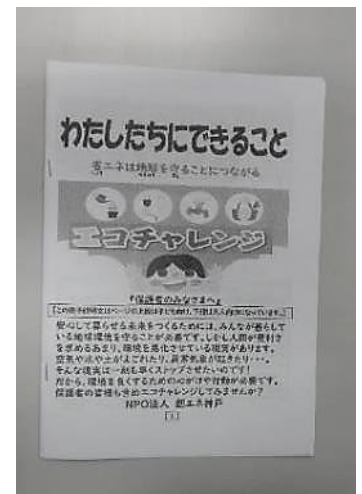
ソーラーランタンが美しく灯り、歓声があがっていました。



最後のまとめにて「わたしたちにできること エコチャレンジ」の12ページの小冊子を配り、説明をしました。

8つのエコチャレンジ項目が記載されており、家族で見て話し合うことを約束しました。

ほとんどの児童がソーラーランタンを作れて「楽しかった!」、また地球温暖化防止のために、出来ることを行っていきたい。との感想でした。



(写真；三上博之、岡本紘一)

(文、編集；岡本紘一)